

第13回 東京都市町村柔道段別選手権大会 兼 少年少女学年別大会 要項 (第70回三多摩地区柔道段別選手権大会 兼 第29回少年少女学年別大会)

1. 日 時 2025年9月28日(日)
少年の部 受付: 9時30分より 開会式 10時00分
小学生の部(3年生~6年生の男子の部、女子の部)
中学生の部(1・2・3年生の男子の部、女子の部)(13時開始予定)

一般の部 受付: 12時30分より 開会式: 14時00分予定
女子無段者の部(高校生以上) 女子有段者の部(高校生以上)
男子無段者の部(高校生以上) 男子有段者の部(初段~五段)
※参加人数によっては、時間の変更がある場合があります。
2. 会 場 日野市市民の森ふれあいホール(住所: 東京都日野市日野本町 6-1-3)
3. 参加資格 ①三多摩地区の道場・クラブ・中学・高校・高専・専門学校・短大・大学・会社などの
2025年度全日本柔道連盟に登録をしている団体に属する男女とします。
②2025年度全日本柔道連盟に登録をしている選手とします。
(未登録者は所属団体を通じ、事前登録が必要です。当日の登録はできません)
③事故防止のため、修行期間6ヶ月以上の者とします。
4. 試合方法 トーナメント戦
5. 参加費 小学生、中学生(少年の部) 1名 1,000円
高校生以上一般(一般の部) 1名 2,000円
(申し込み後の返金には応じられません。ご了承ください)
6. 申込方法 三多摩柔道会 公式ホームページから申込書をダウンロードし、必須項目を入力の上
下記のメールアドレスまで、申込書(エクセル)を添付してご送信ください。
ホームページ <https://santamajudo.jp.net>
申込書送信先 santamajudokai.jigyoubu@jcom.zaq.ne.jp
三多摩柔道会 事業部長 笹 崇雄
7. 振込先 **※参加費は必ず団体名で下記の口座にお振込み願います。**
多摩信用金庫 羽村支店
普通: No. 2082375 口座名: 青木 富雄(アオキ トミオ)
8. 締切日 令和7年8月18日(月) 必着(メール・振込共通)
9. 申込方法 事業部長 笹 崇雄 上記メールアドレスまで
10. 組合せ 大会事務局において主催者が行う。
11. 審判規定 ①最新の国際柔道連盟試合審判規定及び「申し合わせ事項」で行う。
中学生以下においては、国内における「少年大会特別規定」を追加適用する。
②勝敗の判定は、「一本」「技あり」「有効」「僅差」とする。「僅差」とは、指導差が2以上
あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
得点差が無くかつ「指導」差が1以内の場合は、旗判定で勝敗を決する。
(ゴールデンシアは行わない)

12. 試合時間 小学生、中学生（少年の部）2分間 高校生以上一般（一般の部）3分間
13. 表彰 優秀選手を表彰します。
14. 保険 ①主催者が、選手全員に対して傷害保険の加入手続きを行い、その費用を負担しますが事前に選手変更が発生した場合は、加入手続きの関係により速やかにお知らせください。なお、万一の事故発生に備え、選手各人が別途傷害保険に加入するなどして、万全の事故対策をたててください。
- ②大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すとともに、傷害保険の範囲内で責任を負うものとします。
- ③大会当日、参加者は医療機関受診に備え「健康保険証」を必ず持参してください。
15. その他 ①全日本柔道連盟(未)登録者は、所属団体を通じて事前に登録をお願いします。申し込み時に新規のメンバーID取得が間に合わない場合でも、メンバーID欄に「手続き中」と入力して申し込みが出来ますが、大会当日にメンバーIDが確認できない場合は、出場できません。
- メンバーIDは全てチェックします、間違いの無いように入力してください。
- ②小中学生の出場者数が多い学年は、2階級または3階級に分けて行います。中学生女子は出場者数により、各学年を統合し、階級を分けて行う場合があります。
- ③選手全員の計量は行わず、階級分けのある学年の表彰対象者を計量します。計量の際、男子は柔道衣の上は脱ぎ、柔道衣の下穿きを着用。計量の際、女子は柔道衣の上は脱ぎ、Tシャツと柔道衣の下穿きを着用。
- ※申込書の申告体重より3kgを超えている選手は「失格」となりますので、正しい体重を申告してください。「失格」による再試合は行いません。**
- ④申込者による申込書入力ミス（学年・段位・体重・性別）は、「失格」とします。
- ⑤女子選手のTシャツは、色は白、半そで、丸首とします。
- ⑥女子選手の大会使用の帯については当面の間、白線の有無の混在を認め、普及の状況を見て、白線なしに統一していきます。
- ⑦選手の髪は、柔道衣の襟にかからないように、ゴム等で纏めてください。
- ⑧選手は、着用する柔道衣に規定の大きさのゼッケンを正しく縫い付けてください。
- ※ 申込団体名もしくは所属学校名のゼッケンを取り付けていない選手は「失格」となります**
- ⑨脳震盪について
- a. 大会前1カ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の治療を受け、出場の許可を得てください。
- b. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは、不可とします。（なお、至急、専門医「脳神経外科」の精査を受けてください。）
- c. 練習の再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得てください。
- d. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出してください。
- ⑩申込書の記載事項（氏名・体重・身長等）は大会プログラムに記載されます。また、大会の写真がホームページ等に掲載されることを了承されたものとします。
- ⑪監督・コーチは、審判員に準じた服装を基本とし、女性はそれに準じた服装とする。
- ⑫社会情勢により開催の変更も考えられます。当会ホームページを必ずご確認ください。

以上